



みんなでつくった うらら

北海道浦河町地域おこし協力隊員、五十嵐早矢加が中心となり、「自然の恵みを届けたい、優しい形で届けたい」という思いに賛同した化粧品会社の技術協力をえて、町のみんでシャンプー/コンディショナーを開発しました。ハマナスの群生地を探してもらったり、試作品のモニターになってもらったり。デザイン・撮影・印刷なども町民みんなで協力して作りました。



ハマナス摘みと蒸留

町内の社会福祉施設「浦河向陽園」のみなさんが、ハマナスの花びらを一枚一枚丁寧に摘みとり、地元の名水「天馬の水」で、時間をかけて蒸留してくれました。売り上げの一部は施設の運営に充てられます。



ハマナスを一枚一枚丁寧に摘みとります



名水「天馬の水」で時間をかけて蒸留します

成分にこだわりました

ハマナスの特性を極力いかし、成分のやさしさにこだわりました。北海道産原料をメインにシンプルでしっとり感のある調合を実現させました。



ハマナス蒸水：ハマナスは栽培バラの原種で、主に海岸の砂地に自生しています。ローズの元になった花だけに、ローズを上回る素晴らしい香気成分、美肌成分を含みます。英名ジャパニーズ・オールド・ローズ。

“洗い上がりしっとりまとまる”
(町の美容師)



ペタイン：北海道産の雑草(てんさい)を使用。頭皮をしっとり保護し、髪にはしなやかさとはり・こしを与え、乾燥時のぼさつきを抑えます。

“ノンシリコンシャンプーなのに指立ちがよい”
(町の主婦)



フコイダン：函館産カゴメコンプ由来のぬめり成分。しなやかで美しい髪に洗い上げつつ、頭皮もしっかりケアします。



試作品を町民のみなさんと試して改良を取ります



デザイン・撮影も町内で行いました

